

○自然体感ゾーン整備内容

・下蛭藻池周辺の園路には、クッション性の高い舗装材を用いたランニングコースを整備し、ジョギングやウォーキングを楽しみながら、本公園ならではの自然景観を感じてもらおう空間とします。

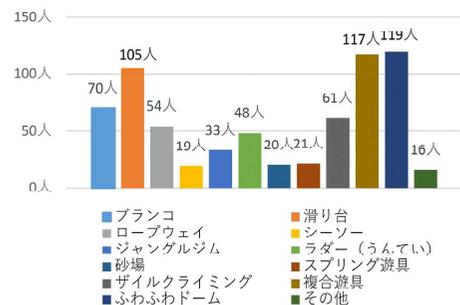


ランニングコースのイメージ

○子どもの遊び場ゾーン整備内容

- ・現在設置されている遊具は、老朽化が進んでいるため、再整備に合わせて、全ての遊具を更新します。
- ・近隣の小学生のアンケートから人気の高かった複合遊具と滑り台を整備するとともに、斜面を活かした斜面遊具を整備します。(ふわふわドームは於大公園の自然景観や起伏に富んだ地形特性を考慮し、本再整備事業においては導入しないこととしました。)
- ・トイレの位置を見直し、遊具広場と同じ面に配置します。
- ・既存の築山からの眺望を阻害しないよう、築山周辺には、遊具を設置しません。
- ・夏場の暑さ対策として、既存の樹木は極力保存し、緑陰を確保するとともに、東屋を増設し親の見守れるスペースを整備します。

問 今の遊具広場を新しくする際にはどんな遊具がほしいですか
(複数回答可) 小学生向けアンケート調査結果 (令和元年度)



遊具広場のイメージ